

会費・募金へのご協力
ありがとうございました

みなさまの厚いご協力とあたたかいお気持ちを頂戴し、心より感謝いたします。
みなさまから寄せられた会費・募金は、今後も港南区の地域活動を支援していくため有効に活用してまいります。

令和2年度 赤い羽根共同募金・ 年末たすけあい募金のご報告



令和2年度の共同募金のつかいみち

16,528,917円 (赤い羽根 12,861,859円
年末たすけあい 3,667,058円)

- 身近な地域の見守り・助け合い事業へ 3,000,000円
●区内15地区社会福祉協議会へ
(ひとり暮らし高齢者の見守り訪問・サロン活動・食事会、地域のちいさなお困りごとへの支援など)
- 高齢者 障がいのある方・子どもたちへ 7,597,058円
●ひとり暮らし高齢者などへの配食サービス
●地域交流・居場所づくり(多世代交流活動、不登校・ひきこもり支援)
●家事・介護の支援、外出助、見守り活動など非営利活動
●子育て支援 ●障がい児者の余暇支援活動・訓練会 など
- 区社会福祉協議会事業へ 980,854円
●区社協だよりの発行 ●災害見舞金の支給
●低所得者への旅費等援護費 など
- 県内の福祉施設・団体へ 4,951,005円

ぜひ、見てくださいな!

皆さまからの募金が、様々な団体の活動の一助となっております。共同募金を活用して活動している団体の「ありがとうメッセージ」を YouTube で皆さんにお伝えします。

共同募金では、LINE による募金方法があります。いただいた募金は、港南区内の地域活動団体・施設等に活用させていただきます。ご協力お願いいたします。

令和3年度 日本赤十字社 会費募集運動 (令和3年4月~)

国内外の救援活動や区内の救急法講習会の開催、地域福祉活動支援、罹災世帯への災害見舞金にあてられます。

【会費】 9,979,575円 (令和3年9月末現在)

社会福祉法人 横浜市港南区社会福祉協議会
〒233-0003 港南区港南4-2-8 3階(そよかぜの家3階)
TEL: 045-841-0256 FAX: 045-846-4117
URL: http://www.kounan-shakyo.jp/ E-mail: toiwase@kounan-shakyo.jp

編集後記
コロナ禍が地域活動への大きな圧力となり、今までになかった新しい活動も望まれている、今はそんな節目にあるんだろうな...と感じていました。そんな時に区社協の広報委員を務めさせていただいています。こんな時期だから何をどう発信したらいいのか手探りしながら、また緊急事態宣言下で対面での打ち合わせもままならない中、今号は発行されてます。これも一つの新しいスタイルなのかもしれませんが、やはり普通に集まれる素晴らしいを大事にしたいです。(K.H)

港南区社会福祉協議会広報委員 小松 博之 佐藤 正市 渡邊 正一 石川 勝也 田村 加代子 野間 肇 稲葉 幾代 保永 博行

○この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金により作成しています。
○港南区社会福祉協議会では、事業計画・報告並びに収支予算・決算についてホームページに掲載しております。また冊子をご希望の方は事務局までご連絡ください。
○「社協だよりこうなん」音声訳版(CD)もボランティアグループ「港南音訳ボランティアいどんわ」の協力により作成しています。ご希望の方は港南区社会福祉協議会までご連絡ください。

港南区社協 善意銀行(通年受付)

港南区の高齢者・障がい者をはじめとする様々な方を支援するため有効に活用しています。

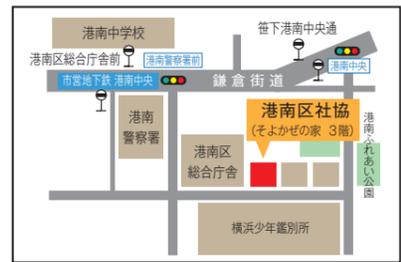
(令和2年11月1日~令和3年10月末 受付分)

【善意銀行寄付金】 806,835円

- ◎寄付者一覧 (順不同・敬称略)
- ①港南区女性団体連絡協議会
 - ②こうなん・まち昆実行委員会渡辺藤子・加山廣子
 - ③笠羽明美
 - ④カレンマイヤ
 - ⑤横浜市病院協会看護専門学校
 - ⑥斎藤勝芳
 - ⑦鈴木隆
 - ⑧相川昌三
 - ⑨株式会社オーバースーズ
 - ⑩佐藤幸夫
 - ⑪南台マザーズ
 - ⑫株式会社清光社
 - ⑬赤い屋根保育園 ほか匿名寄付者 17名

令和2年度 港南区社協 特別賛助会員

- 個人<2名> 利根川和代 個人<1名> 五十嵐幸司
法人<4名> やはぎクリニック
法人<2名> 株式会社高森 株式会社精華樓 宗教法人福聚院
有限会社稲村クリーニング店 東京ガスエコモ株式会社
株式会社ツクイ 有限会社飯島測量 株式会社一幸堂
建設情報サービス株式会社
法人<1名> 有限会社石力石材店 宗教法人浄念寺
ねもと有限会社 有限会社中央美工社
ワミレスコスメティックス株式会社
株式会社京急メモリアル上永谷斎場 小原オートサービス株式会社
有限会社祓月技建 株式会社あんざい 有限会社港南建設
宗教法人自性院 株式会社清水康益社 有限会社丸吉商事
有限会社プラムメディカル・サービス 株式会社宮島運輸
株式会社南州電設 有限会社荒井管工 株式会社新世
太平住販株式会社 医療法人成仁会 株式会社古谷商店
有限会社共栄商事不動産 株式会社くらしの友横浜南営業所
和菓子田辺屋 医療法人社団厚済会上大岡仁正クリニック
(順不同・敬称略)



社協だより KōNan

No.76
Dec.2021



募金のご協力ありがとうございます!

地域で役立つ共同募金

赤い羽根共同募金は、今から70年以上前の1947年に運動が始まりました。毎年10月1日から全国で始まります。地域には、高齢の方、障がいがある方、妊婦の方、子ども...と幅広い世代が生活しています。みんなが暮らしやすい地域を作るために、みんなでちょっとずつ助け合う。それが「赤い羽根共同募金」です。

募金は、地域の福祉のため、大きな災害があった時の被災者支援のために使われています。街頭での募金活動や、自治会町内会単位でご協力いただいている戸別募金、学校や企業からの募金など、たくさんの地域の皆さんにご協力いただいています。お預かりした募金は、地区社協や活動団体への助成金の財源となっています。(詳細は裏表紙) 皆さま、ご協力お願いいたします。

第76号の内容は... 中面へ

- 港南区社協って
- 生活福祉資金
- 夏のおわたし会
- 善意銀行
- セカンドライフ大学校

令和3年度・共同募金 PR 大使

愛称 ココロ(メス) グレベージマウマ 野毛山動物園

*ココロの識別は、胸元のハート♡の模様が目印です。



港南区社協って

だれもが住み慣れたまちでいつまでも安心して暮らせるように地域で福祉活動に携わっている施設・団体・個人が会員となって、助け合いの輪を広げていくのが、民間団体である区社会福祉協議会（区社協）です。

地区社協って

区内 15 地区
にあります！

より身近な地域でのつながりを活かしながら福祉活動に取り組む地域の任意団体として「地区社会福祉協議会（地区社協）」があります。

地区社協の活動

- 福祉ネットワーク●見守り事業●広報紙の発行
- 研修活動●住民交流事業 など

福祉ネットワークとは

地区社協が主体となり、生活支援を中心とした住民同士の助け合い活動です。地区によって対象者や活動内容は異なります。

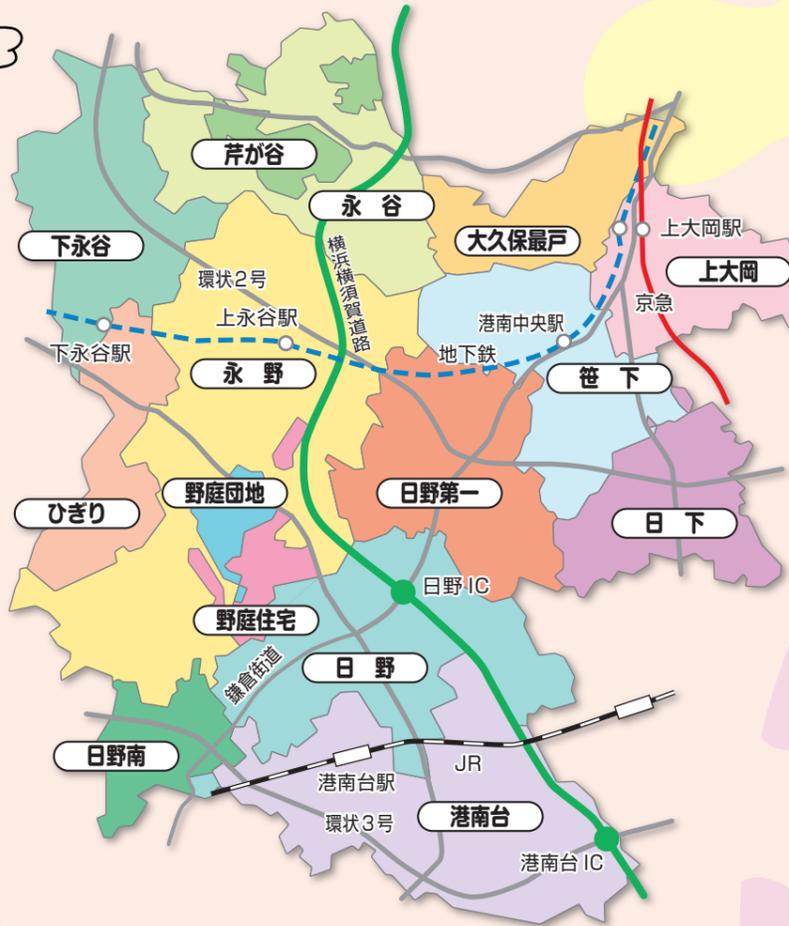
例えば 草取り、話し相手、買い物、その他日常生活援助 など

お困りごとを解決する仕組み

区社協では、お困りごとを解決するために様々な事業を実施しています。ここでは特にコロナ禍でのお困りごとに対応するための様々な助け合いによる事業について紹介します。

生活福祉資金

生活福祉資金事業は、低所得の方、障がいがある方、高齢の方に相談支援と資金の貸付を行う事業です。対象の世帯に、経済的な自立、生活意欲の促進、在宅福祉と社会参加の促進をすることで、安定した生活を送れるようにすることを目的としています。技能習得の費用、療養や介護に必要な費用、日常生活を送る上で一時的に必要な費用、緊急かつ一時的に必要な少額費用の貸付を行う福祉資金や、高校や大学、専門学校での就学費用や入学に際し必要な費用の貸付を行う教育支援資金などがあります。



フードバンク横浜 × 港南区社協 主催

夏のおわたし会

新型コロナウイルス感染症の拡大などにより、生活にお困りのひとり親家庭を対象に、食品・日用品等の無料配布を行いました。また区役所に協力いただき、生活についての相談窓口を設置しました。

申込フォームはこちら



参加者

「食料をいただくだけでなく、話をきいてもらったことで相談先が増え自分も子どもも、ほっと安心することができました。」

利用される方の精神的な支えになればと考えています。困った時に「あの親戚に頼ろう！」と思うように、「困ったらおいでよ！」という思いで事業をやっています。地域とつながっている区社協、企業とつながっているフードバンク横浜、お互いに強みを活かして事業をしています。



フードバンク横浜 加藤理事長

お祝い金事業を実施しました！

善意銀行

区民の皆さまや企業から金銭や物品のご寄付をお預かりし、寄付者の希望をもとに区内施設、団体、個人などに配分しています。

港南区内在住の方より、「困っている人の力になりたい」と相談を受け、今年度はじめて区内在住のひとり親世帯に向けて事業を企画し、お祝い金として一世帯 2 万円をお渡ししました。

※今年度の募集は終了しました。



「子どもが欲しがっていても買ってあげられなかったけどこれで買ってあげられます。」



保護者



お子様

「部活を始めました。本当はみんなとお揃いの練習着が欲しかったけど高く買えなかった。お祝い金のおかげでみんなとお揃いの練習着が着れてとても嬉しい！」

地域デビューのきっかけに！

セカンドライフ大学校



地域活動に参加したことがない方を対象に、仲間づくりや生きがい活動、社会貢献活動などを目的とした様々な講座を開催しています。参加者自らの今後の生き方のヒントを見つける機会となっています。講座を卒業しても仲間とのつながりはずっと続きます！

※今年度の募集は終了しました。

「あゆみ」のメンバーの声

男のセカンドライフ大学校卒業後、「セカンドライフあゆみ」として 6 年目を迎えました。港南区社協・地域ケアプラザなどとの連携で地域デビューをして社会貢献活動にも参加しています。月一度の例会と健康寿命を意識したウォーキングや最近話題になった場所の見学、関連講座など取り入れています。その時の様子は欠席者への共有のため、YouTube で配信しています。活動を通じて適度に刺激しあう 19 名のグループです。



セカンドライフ大学校 OB2 期生